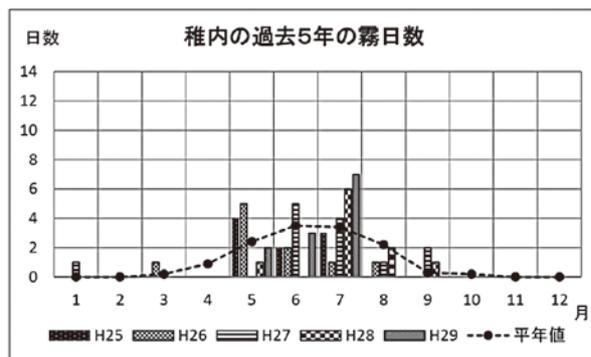


宗谷地方の夏はオホーツク海高気圧の影響で曇天の日が多く、弱い雨や霧雨が降る天気となり肌寒い日が続きます。「霧雨」は“きわめて多数の細かい水滴が一様に降る降水”、「霧」は“ごく小さな水滴が大気中に浮遊する現象”で視程が1km未満の場合をいいます。

稚内で霧を観測した日数（平年）は5月から8月にかけて2日以上となっており、6月が3.5日、7月が3.4日と、この時期が1年を通して霧が多くなります。

気象台では濃霧のため、交通機関に著しい障害が起こると予想される場合に「濃霧注意報」を発表します。「濃霧注意報」が発表されたときには、天気予報をはじめ、道路情報等も確認しましょう。車の運転や船舶の航行にも十分注意してください。



お問い合わせ先：稚内地方気象台（月～金曜日） 電話：0162-23-2679

地域おこし協力隊通信

vol.30

そろそろ暖かさが恋しい時期になってきました。皆さま、お元気でいらっしゃいますでしょうか？地域おこし協力隊3年目の青柳 太一でございます。

4月29日・30日と5月3日から5日まで、トナカイ観光牧場にて、ゴールデンウィークイベントNEWアトラクションと題して、トナカイとふれあうイベントを開催し、多くの方々にご来場いただきました。



通常の柵越しでない、トナカイとのふれあい広場を臨時開設、特設コーナーでは天上の妖精ブルーピーの鉢付の苗、幸せを運ぶ！トナカイ角工芸品や加工するのにかが？トナカイ角の販売をさせていただきました。

アトラクションとしては、トナカイそりに車輪を付けた、トナカイそりの乗車体験、トナカイとの散歩体験のコーナーと、トナカイの本場フィンランドのサーミ族が使う絵文字をスタンプする、トナカイ角のバッジ作成体験コーナーのほか、トナカイと共に撮影し、缶バッジを作成するコーナーをご用意、

ご家族連れのお客さまを中心に、時間差でお楽しみいただきました。

当初、屋外テントで行いでしたが、強風と一時雨の影響で安全を考慮、管理棟入口での受付とさせていただきます。

雨足が強くなり、そり体験が一時中断せざるを得ない時間帯もございましたが、体験されたお客さまは思い思いに撮影され、寒中にも関わらずイベントやレストラン・ポロでのお食事を満喫されたようでございます。

ご来場いただきましたお客さま、ありがとうございます。

5月1日には幌延駅舎内に移住情報PR支援センターが開設され、協力隊員4名が交代で業務をさせていただきます。

レンタサイクルや観光案内・幌延グッズの販売も行っていますので、どうぞお越しくださいませ！